



11 月光の子園だより

保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2021年度 年主題 『こころが満たされる』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>



聖書のみことば

わたしの恵みはあなたに十分である
(コリントの信徒への手紙 2 12:9)

11月の主題 乳児 0歳児 『おいしいね』 1・2歳児 『ありがとう』

今月の願い (0歳児)

☆保育者の「ありがとう」という祈りに、うれしい気持ちを重ねる。
☆秋の実りを共に喜び味わう。

今月の願い (1.2歳児)

☆神さまがくださったたくさんの恵みを味わうことを通して感謝する。
☆いろいろなことに興味をもち、触れ、感じながら、安心して遊ぶ。
☆自分を自由に表現し、そのことを受け止められて過ごす。

☆保育者や友だちとの交わりがある園の生活を楽しむ。

木々の葉が色を変え吹く風の冷たさに秋の深まりを感じるようになりました。どんぐりや木の実が園庭に落ちていると手にして「あった！」と嬉しそうに見せてくれたり、落ち葉をビリビリ破いたり自然物を手にし、季節の変化を感じながら遊びに取り入れ楽しむ姿が見られます。

11月は収穫感謝を迎えます。四季ある日本は旬の食べ物に恵まれ、特に秋は昔から食欲の秋と言われるように、美味しいものが本当に美味しく感じる季節です。収穫感謝礼拝では、野菜や果物に触れ、匂い、美味しいと感じる食べ物に出会って「おいしいね」「あー美味しい、ありがとう」と感謝することを大切に、共に気持ちを重ねていきたいと思えます。

子どもたちは生活が安定し、保育者や友だちとの交わりを楽しみ、園で過ごす時間が充実して流れています。0歳児クラスでは保育者がお祈りをしているのを見ているだけだった礼拝が、少しずつみんなで座ってお祈りの時間を持つようになりました。保育者が歌いだすと自然と周りに集まってきて手をぎゅっと合わせたり保育者の口真似をしてお祈りの最後の「アーメン」の言葉に「……メン！」という声を合わせたり一生懸命お祈りをしています。保育者が礼拝やお食事の場面で祈ると1歳児は「ありがとう」と言ってくれたり、2歳児になるとおままごとの中でも自分なりにお祈りをする姿が見かけられます。毎日のお祈りが子どもたちの中で習慣になりつつある中、嬉しい時間になっていけるよう、子どもたちの嬉しい気持ちに保育者も気持ちを重ね、お祈りの言葉にのせ、一緒に「ありがとう」とたくさんの神様からの恵みに感謝しています。

礼拝後の歌の時間、特に大好きな歌が『どんぐりころころ』です。前奏が聞こえてくると保育者の真似をしてくるくる腕を回したり、「えーんえーん」と最後のどんぐりが泣いてしまう動きを保育者

や友だちと顔を合わせながら楽しそうにしています。そこでどんぐりの写真を壁に掲示したり、1歳児クラスの散歩のお土産でどんぐりもらったりしましたが、『どんぐりころころ』とどんぐりが繋がっていませんでしたので見ても“?”と不思議そうにしていた子どもたち。保育者が一緒に見ながら「どんぐりころころのどんぐりだね」と話しかけていると歌とどんぐりが繋がりはじめ、今は歌いたくなると壁の写真を指さしたり「ころころ！」と言って“一緒に歌おう！”と保育者に伝えようとしてくれています。子どもたちとのやりとりの中で気持ちや言葉を受け止め代弁していく中で、子どもたちの世界がどんどん広がっていく様子が感じられます。いろんな経験を通して、関わりを広げていき、園での生活がますます安心した自分の居場所となるよう願います。

(保育教諭 沖田和子)

光の子認定こども園

神戸市東灘区向洋町中2-3
078-857-1577

11月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 文化の日	4	5	6
7	8	9	10	11 収穫感謝礼拝	12	13
14	15 発育測定 (そよかぜグループ)	16 お誕生会	17	18 発育測定 (つきグループ)	19	20 こころのひろば (めばえ、つぼみ)
21	22	23 勤労感謝の日	24 発育測定 (ほしグループ) (マナ) 避難訓練	25	26	27
28	29	30				

地域・子育て支援…園庭開放 11月はお休みします。

収穫感謝礼拝

日程 11月11日(木)

当日は、秋の実り(果物)を持ち寄って、みんなで喜び神様に感謝をする時を持ちます。

※果物の持ち寄りは今年は中止し、園で用意します。

こころのひろば

日程 11月20日(土)

参加クラス: めばえ組、つぼみ組

時間や規模を縮小した形で行ないます。

参加者は各家庭1名です。

※詳細は、後日お知らせいたします。

※感染拡大の状況によってはやむを得ず中止となる場合もあります。ご了承ください。